

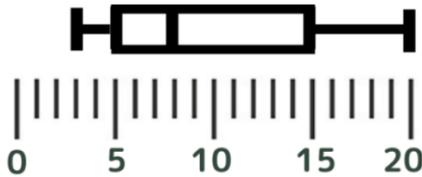
塾講師が教える【中2数学データの活用】まとめ問題

問題用紙 3 枚中 1 枚目
 解き方を確認したいときは⇒⇒⇒



例題①【箱ひげ図の読みとり】

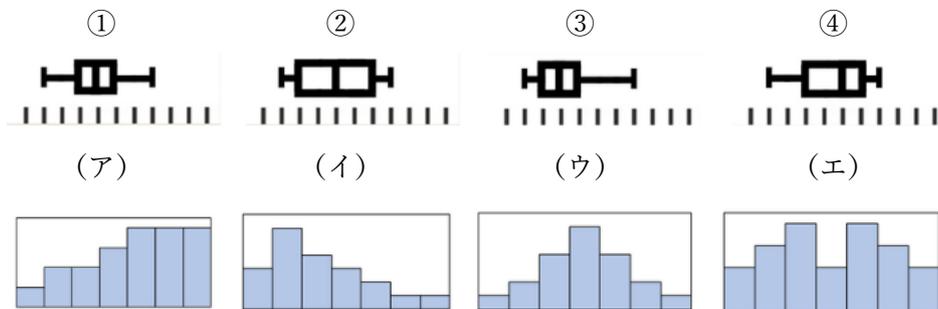
下の箱ひげ図から読みとれることとして「正しい」「正しくない」「このデータからはわからない」のどれかで答えなさい。



- (1) 最大値は 20 時間である。
- (2) 平均値は 8 時間である。
- (3) 四分位範囲は 17 時間である。
- (4) データの個数は 10 個である。
- (5) データの 25 パーセントは、15 時間以上である。

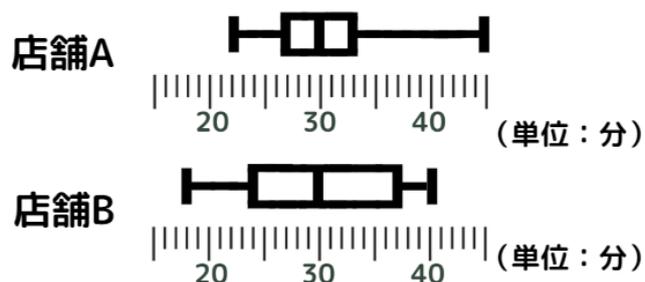
例題②【箱ひげ図とヒストグラム】

次の①～④の「箱ひげ図」に対応する「ヒストグラム」を (ア) ～ (エ) の中から選びなさい。



例題③【中2データの活用】記述問題

あなたは宅配ピザを注文することにした。下の図は、注文から届くまでの時間を箱ひげ図にまとめたものである。どちらの店舗に注文するか、理由をふまえて説明しなさい。



塾講師が教える【中2数学データの活用】まとめ問題

問題用紙 3 枚中 2 枚目
 解き方を確認したいときは⇒⇒⇒



【中2データの活用】練習問題 1

下のA、Bの箱ひげ図から読みとれることとして「正しい」「正しくない」「このデータからはわからない」のどれかで答えなさい。



- (1) Aの平均値は5時間である。
- (2) AとBの範囲は等しい。
- (3) Bのデータの個数は17個である。
- (4) Bのデータの30パーセントは、15時間以上である。
- (5) AよりBの方がデータの散らばりが大きい。

【中2データの活用】練習問題 2

次の①～④の「箱ひげ図」に対応する「ヒストグラム」を(ア)～(エ)の中から選びなさい。

①

②

③

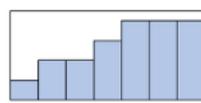
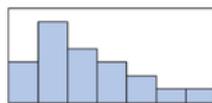
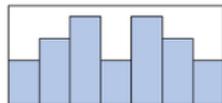
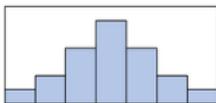


(ア)

(イ)

(ウ)

(エ)



塾講師が教える【中2数学データの活用】まとめ問題

問題用紙 3 枚中 3 枚目
解き方を確認したいときは⇒⇒⇒



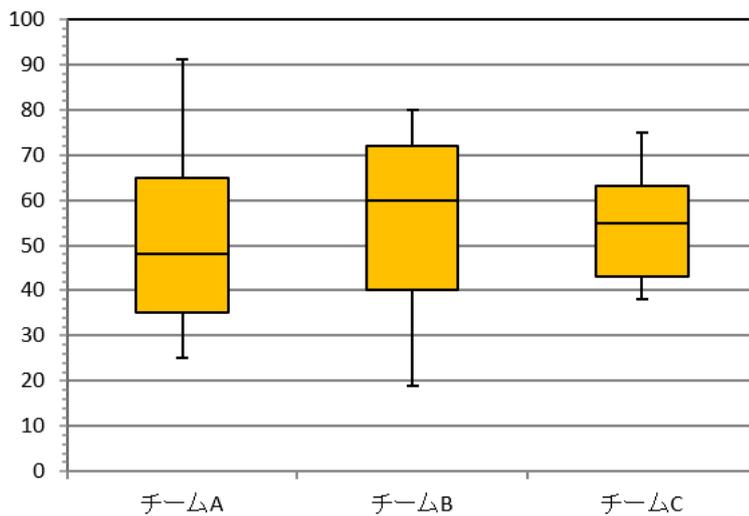
【中2データの活用】練習問題3

バスケのチーム A、チーム B、チーム C の直近 20 歳の得点を箱ひげ図にまとめた。

今度の大会に 1 チームだけ出場できる。

あなたはどのチームを出場させるか。理由をふまえて説明しなさい。

直近20試合の得点



塾講師が教える【中2数学データの活用】まとめ問題 解答

解答 2 枚中 1 枚目

解き方を確認したいときは⇒⇒⇒



例題①【箱ひげ図の読みとり】

(答え)

- (1) 最大値は 20 時間である。⇒「正しい」
- (2) 平均値は 8 時間である。⇒「このデータからはわからない」
- (3) 四分位範囲は 17 時間である。⇒「正しくない」
- (4) データの個数は 10 個である。⇒「このデータからはわからない」
- (5) データの 25 パーセントは、15 時間以上である。⇒「正しい」

例題②【箱ひげ図とヒストグラム】

(答え)

- ① (ウ)
- ② (エ)
- ③ (イ)
- ④ (ア)

例題③【中2データの活用】記述問題

(店舗 A に注文するときの答え) ※例

店舗 A と店舗 B の中央値はどちらも等しい。

データの中央付近のほぼ 50% (四分位範囲) を見ると、店舗 A の方が店舗 B よりも中央に集まっている (散らばりが小さい) ことがわかるので、店舗 A に注文する。

(店舗 B に注文するときの答え) ※例

店舗 B の最小値が店舗 A の最小値よりも小さいので、店舗 B に注文する。

【中2データの活用】練習問題 1

(答え)

- (1) A の平均値は 5 時間である。⇒「このデータからはわからない」
- (2) A と B の範囲は等しい。⇒「正しい」
- (3) B のデータの個数は 17 個である。⇒「このデータからはわからない」
- (4) B のデータの 30 パーセントは、15 時間以上である。⇒「正しくない」
- (5) A より B の方がデータの散らばりが大きい。⇒「正しい」

塾講師が教える【中2数学データの活用】まとめ問題 解答

解答 2 枚中 2 枚目

解き方を確認したいときは⇒⇒⇒



【中2データの活用】練習問題 2

(答え)

- ① (ウ)
- ② (ア)
- ③ (イ)

【中2データの活用】練習問題 3

(チーム A を出場させる答え) ※例

得点の最大値が最も大きいので、チーム A を選ぶ。

(チーム B を出場させる答え) ※例

得点が 60 点以上の試合が最も多いので、チーム B を選ぶ。

(チーム B は試合の 25 パーセントが 72 点を獲得している)

(チーム C を出場させる答え) ※例

最も四分位範囲 (データの散らばり) が小さいので、得点が中央に集まって安定しているチーム C を選ぶ。